

会 議 録

会議の名称	委託業務総合評価一般競争入札評価員会議（令和5年度（2023年度）第4回）
開催日時	令和6年（2024年）1月24日（水） 15時00分～15時40分
開催場所	枚方市役所 第5会議室（Web会議）
出席者	会長：吉村評価員 評価員：三成評価員、浜口評価員、吉崎評価員 事務局：（契約課）山下課長、安藤係長、坂田主任 （広聴相談課）岩田課長、吉田係員
欠席者	—
案 件 名	案件1．枚方市総合コールセンター運営業務委託に係る委託業務総合評価一般競争入札の落札者決定基準に基づく落札候補者の決定について
提出された資料等の名称	<ul style="list-style-type: none"> ・会議次第 ・執行調書（枚方市総合コールセンター運営業務委託）（資料1） ・入札参加者評価点一覧（枚方市総合コールセンター運営業務委託）（資料2） ・A者評価基準採点表（枚方市総合コールセンター運営業務委託）（資料3-1） ・A者業務提案（社会的価値評価）総括表（枚方市総合コールセンター運営業務委託）（資料3-2） ・落札者決定基準（枚方市総合コールセンター運営業務委託）（資料4） ・仕様書（枚方市総合コールセンター運営業務委託）（資料5）
決 定 事 項	A者を落札候補者と決定することについて、意見聴取が行われた。
会議の公開、非公開の別及び非公開の理由	非公開 枚方市情報公開条例第5条第7号に規定する非公開情報が含まれる事項について審議を行うため。
会議録の公表、非公表の別及び非公表の理由	公表
所管部署（事務局）	総務部契約課
審 議 内 容	
<p><主な意見・質疑></p> <p>案件1：枚方市総合コールセンター運営業務委託に係る委託業務総合評価一般競争入札の落札者決定基準に基づく落札候補者の決定について</p> <p>会長：入札参加者が1者であった背景などはあるか。</p>	

事務局：明確な理由はわからない。

会長：入札に参加するハードルが高かったのか。

事務局：発注者として、必要な業務内容を盛り込んだ仕様で発注しており、ハードルが高かったとは考えていない。

評価員：「3. 社会的価値評価 B多様な人材活用への取組 (2)女性の職業生活における活躍の推進」の①正社員の女性労働者の平均継続勤続年数と②女性管理職の割合について、企業グループの数字のみ提出され、A者としての数字は提出されていないため、A者の取組状況が不明であり、加点なしとなっている点について、改めてA者に確認をしたのか、それとも、確認はとらないものなのか。

事務局：A者に確認をしたが、A者としての数字を算出していないとのことであったため、加点なしとした。

評価員：「3. 社会的価値評価 B多様な人材活用への取組 (1)就職困難者の雇用」について、基礎点以外は加点なしとなっている点について、就職困難者の雇用を求めるハードルが高すぎたのか、それともA者の取組状況が十分ではないという評価になるのか。特に、障害者の雇用が進んでいないように思われる。

事務局：本案件の主な業務内容は、コールセンター運営・管理業務であり、従事者は電話対応をするオペレーターということになる。オペレーターは、柔軟な対応が求められ、一定のスキルが必要である。電話対応なので、身体障害者でも問題なく業務可能と考えるが、それぞれの企業の環境整備が十分でなければ、障害者雇用が進まないということもあると考える。

会長：「3. 社会的価値評価 A働きやすい就労環境への取組 (1)次世代育成」の育児休業等取得率については、率の申告はあったものの、資料として個人情報提出できないため、加点を求めないとの意向が示されたため、加点なしとなっている点について、これからも同じことが発生するのか。

事務局：これからも同じことが発生するのかは不明であるが、落札候補者には、くるみん認定の申請と同様の書類の提出を求めることとしている。

評価員：個人情報の提出も求めていたのか。

事務局：具体的には、育児休業等を利用した男性労働者、女性労働者の氏名、これらの制度を利用した期間及び取得の対象となった子の年齢が記載されている書類である。

評価員：くるみん認定の申請と本件入札は同列ではなく、入札案件があるたびに、個人情報の提出を求めることは過剰であり、提出できないとする企業の考え方は理解できる。部署名やアルファベットで代用するなど、見直しが必要ではないか。

事務局：ご意見を踏まえて、次回以降、どのような書類の提出を求めるのか、検討させていただく。

評価員：本案件について、1回目の発注時に入札参加者がなかったため、中止となっているが、現行業者も参加しなかったということか。

事務局：そのとおりである。おそらく、現行業者は1回目の発注時の入札参加資格条件を満たしていなかったものと思われる。入札参加資格条件を一部緩和して、2回目の発注を行った。

評価員：入札参加者が1者であるということは、競争性の観点から望ましい状況ではないので、1者となった理由を十分に検証していくことが必要である。

《閉会》

以上